



# 和(輪)のまちだより

|       |                  |
|-------|------------------|
| 発行日   | 平成28年 8月 1日      |
| 編集・発行 | 第四地区住民自治協議会・総務部会 |
| 印刷    | 有限会社 長野プリントサービス  |

❖ 第四地区は 諏訪町、西後町、県町、南県町、妻科、新田町 の6町で構成されています ❖

## ポタジェガーデン裾花 ～カンナの球根植え～



ポタジェガーデン裾花の活動の様子です。

5月29日(日)にポタジェガーデン裾花にて各町区長と分区利用会員の皆さんによるカンナの球根植えが行われました。妻科の宮坂惇子さんの手ほどきを受けながら、作業が行われました。当日は暑くなり始めた頃で、ちょうどラベンダー園のラベンダーが満開でした。

作業後はテントの下で茶話会が行われました。左の写真はその時の様子です。



分区園を個々に利用するだけでなく、会員の方が集まって作業を行ったり、茶話会を楽しんだりと交流の場となっていることは素晴らしいですね。

こうしたイベント以外の日常でも、朝や夕方など作業する人が集まる時間帯には、利用者の方同士の交流が深まっているそうです。

今回、球根を植えたカンナは夏の花で8月～10月くらいが開花時期になります。カンナは大変華やかで見栄えのする花です。これから見頃を迎えますので、地区の住民の皆さんも散策のついでに足を運んでみてください





## 大人の社会見学 人権関連施設見学（福祉文化部会）

平成28年6月2日（木）福祉文化部会主催の大人の社会見学を開催しました。

人権関連施設として「無言館」と、「上田城」「大河ドラマ館」を総勢52名で見学しました。



無言館は、作家 故・水上勉さんのご子息である窪島誠一郎さんが私財を投じて平成9年に開設した美術館です。コンクリート造りで静かな雰囲気のある建物です。中は志半ばで戦場に散った戦没画学生たちの遺作となった絵画・作品・絵の道具・手紙などを収蔵、展示しています。作品の下には簡単な作者の説明があり、戦没した年齢が記されています。多くは20代の若者です。未完の作品もあります。どんな想いで絵を描き、戦場に向かっていったのか考えさせられました。



上田城は大河ドラマ「真田丸」で話題だけに多くの観光客で盛況でした。大河ドラマの影響ってすごいですね。ボランティアガイドの方に城内を案内していただきました。

## AC長野パルセイロレディース観戦ツアー

7月9日（土）AC長野パルセイロレディースの試合を観戦してきました。AC長野パルセイロレディースは今季からなでしこリーグ1部に昇格し、観客数も今季なでしこリーグ最多を記録するなど注目されています。観戦当日は朝から雨模様。スタジアムに向かうバスに乗っている間はかなりの大降り・・・ところがスタジアムに到着したところから小降りになり、試合開始時にはすっかり雨はあがっていました。試合はベガルタ仙台に先取点をとられながらも2-1で勝利。応援にいったからには勝つと嬉しいですね。なでしこ1部リーグの順位も2位に浮上しました。

AC長野パルセイロレディースはホームでの試合の勝率が高いチームです。ホームスタジアムも大変魅力的な施設です。機会があったら一度応援に行くことをおすすめします。



# 活き生き第一から第五地区みんなでトーク開催します

日 時 平成 28 年 8 月 31 日 (水) 14 時 30 分～16 時 30 分

場 所 長野市芸術館「アクトスペース」

今年は芸術館で  
開催です

第四地区 最上会長が

「真のコンパクトシティ構想を長野市都市計画マスタープランに！」を  
テーマに提案し、このテーマについて自由討議が行われる予定です。

自由討議はどなたでもご自由に参加できます。

身近な課題について市長と一緒に考える貴重な機会ですので、  
どうぞご参加ください。

## 長野市都市計画マスタープランとは

都市づくりの将来ビジョンを定めたもので「都市計画に関する基本的方針」です。  
平成 29 年 4 月に 10 年ぶりに改訂される予定

## コンパクトシティとは

住宅・店舗・病院など生活に必要な機能を中心部に集めることで、マイカーに頼らず  
に公共交通機関や徒歩で暮らせるまちづくり

近くにお店がない  
から、  
買い物が大変。  
暮らしにくい

暮らしが不便  
なのに  
固定資産税は  
高い！

歩いていける  
ところにお医  
者さんがあれ  
ばいいのに

住民は減って  
いるし、高齢者  
ばかり

中心市街地が暮らしやすくなるように  
提案したいと思います。

皆さんもぜひご参加ください

※提案主旨は裏面に記載してあります

# 「真のコンパクトシティ構想を長野市都市計画マスタープランに！」

## 提案主旨

### ●地域の現況と課題

長野市の中心地区である第一～第五地区の最大の課題は「人口減少が止まらない」とことと「住民の高齢化が進んでいる」ことである。このままでは長野市は「中心に人が住まない衰退した町」になるのは確実である。

何故こうなってしまったのか？理由は簡単である。以前はあった「生活用品や生鮮食品を販売する店がなくなった」「病院も医院も郊外に行ってしまった」。つまり生活しづらい不便な地域になってしまったからである。そのうえ「固定資産税の上昇」や「長野の伝統を守るための行事負担の増加」など、高齢化した住民に対して負担ばかりが増加している。

この傾向は今に始まったことではない。10年前の前の都市計画マスタープラン作成時と同様であった。「コンパクトシティ構想」は前回の都市計画マスタープランにも一部含まれていたが、この10年に行われたことと云ったら遠いところに市民病院や公共介護施設および市民運動場やホールができたことだろうか。単に「コンパクトシティ」のお題目だけで、結果的に「何も進んでいない」といえる。

### ●コンパクトシティ構想とは

何故コンパクトシティ化が進まないのか。それはコンパクトシティ化が中心市街地を元気にさせることという誤った認識により「中心市街地のイベント」に頼るからである。コンパクトシティ構想を成功させるには、中心市街地を暮らしやすくして、居住率を高めることにほかならない。まず長野市の中心に人が住むことが基本である。

現在の中心市街地にあるインフラは市役所・消防本部・警察本部・県庁・税務署等の公官庁のみであり、これらは必要ではあるが普段の暮らしには直接関係がない。普段の暮らしに必要なのは病院・スーパー・公園・市民が使える競技場等であるがこれらの施設は長野市が拡大するにつれて郊外に移転し、昔は“歩いて行けた生活に役立つ施設”は、今や中心市街地には殆どない。便利なバス路線もない。住民は“不便な生活”を強いられている。これでは中心市街地の居住者は増えない。

今回提示されたマスタープランには郊外から中心市街地への交通網の整備があるが“何も無い中心街”ではその意味が全くない。これを修正するには机上の計画ではなく、現状居住している人達の意見を積極的に取り入れた“実効性のあるマスタープラン”を作り直す必要があるのではないか。

### ●具体的要望

新マスタープランの内容が確定する前に、現在長野市が考えているコンパクトシティ構想の具体案を説明していただくとともに、その対象となる中心市街地の住民の要望を聞いていただき、「誰もが住みたい地域」にするために「何が大切か」を議論したい。



## 第四地区内で活動する団体を支援します

第四地区住民自治協議会では、第四地区内で活動する団体に支援金を交付しています。

スポーツ活動を行っている団体の方を対象としたものと、環境向上活動を行っている団体の方を対象としたものがあります。

申請を受け付けた後に該当部会にて審査を行い、交付を決定いたします。申請締切は10月31日（月）です。

第四地区の活動に参加したことのない団体の方は、対象になりませんのでご注意ください  
昨年度申請している団体は、平成27年11月～平成28年10月に行われた事業への参加が審査対象になります。今後の事業の予定につきましては6ページ目を参照ください。

お気軽に  
お問い合わせください  
申請締切 10月31日

### ✿ スポーツ事業活動支援金（健康教育部会）

第四地区内において活動していて、尚且つ一定の要件を満たしているスポーツ団体の方を対象に活動支援金を交付しております。地区内の自主的なスポーツ活動を振興し、第四地区住民が日常的にスポーツを楽しみ、スポーツをとおした交流を促進することを目的としています。以下に該当する団体は交付対象となる可能性がありますので事務局までご相談ください。

- 第四地区内に練習場などの拠点がある
- メンバーの過半数が第四地区住民である
- 年4回以上の活動を実施している
- 第四地区住民自治協議会の活動に参加または協力したことがある（該当期間 H27.11～H28.10）



### ✿ 環境美化学業活動支援金（環境部会）

第四地区内において環境向上に関わる活動をしていて、尚且つ一定の要件を満たしている団体の方を対象に活動支援金を交付することになりました。地区内の環境美化活動を支援することで、第四地区住民の環境意識の高揚を図ること、活動をとおした住民の交流を促進することを目的としています。以下に該当する団体は交付対象となる可能性がありますのでご相談ください。



- 第四地区内に活動拠点がある
- メンバーの過半数が第四地区住民である
- 年4回以上活動を実施している
- 第四地区住民自治協議会の活動に参加または協力したことがある（該当期間 H27.11～H28.10）



# 第四地区住民自治協議会 今後の予定

## ✧ 第四地区 ペタンク大会 参加者募集

日 時：8月20日（土）午前10時30分より

場 所：もんぜんぷら座 地下 ぷら座ホール

参加申込：8月10日（水）まで

3人1組でお申込みください

申込み先：第四地区住民自治協議会事務局

権堂イーストプラザND 1階

TEL 262-1365

初心者の方でもすぐにできます。上位入賞者には豪華景品も



## ✧ 第四地区 防災訓練

日 時：10月16日（日）午前10時より

場 所：ひまわり公園

詳細は回覧でご確認ください



## 事務局職員増員 ～町の活動お手伝いします～

第四地区住民自治協議会 事務局の職員が増員になりました。おもに福祉、健康、環境分野を担当いたします。第四地区の各町自治会で行われる活動や公民館活動、また各町の中で活動している老人会、婦人会などのお手伝いもいたします。個人的団体の活動や資源回収、物品販売などの団体の利益に結びつく活動はお手伝いできません

人手が足りない時、体操教室や介護予防講座などを開催したいけれどどうしたらよいかわからない時など、お手伝いを希望される場合は、**各町区長を通じて事務局までお申込みください。**

新しい活動をしたいけれど、どうしたらいいかわからないし。人手も足りない・・・

そんな時に！



この度、第四地区の非常勤職員に採用となりました船坂 勇です。生まれは信州博を行った松本市笹賀です。長野市第四地区の住民となって3年になります。微力ではありますが、第四地区の縁の下の力持ちになれるように尽くしたいと思います。第四地区の皆さまよろしくお願ひいたします。